

久留米法人会小郡三井支部研修会のご案内

■ 日 時:令和7年10月10日(金)15:30~17:00

■ 会 場:小郡市総合保健福祉センター 0942-72-6666

「あすてらす」2F視聴覚室

入場無料

第1部 税務研修会『 所得税の基礎控除の見直し等について 』

講師:久留米税務署 法人課税部門 担当職員

第2部 講演会『 高松 凌雲 』

講師:加地 良光 (かじりょうこう) 小郡市長



略歴

昭和39年11月生まれ
平成28年12月
(株)TVQ九州放送 退社
平成29年 5月
小郡市長就任(3期目)

天保7年(1836)、古飯の庄屋高松家の三男として生まれた高松凌雲は、24才の時に医学の道を志します。江戸で医学の修行をした後、大阪の適塾に入門。その後一橋家に仕官したのをきっかけに、慶応2年(1866)には15代将軍徳川慶喜の奥詰医師を命ぜられました。慶応3年に徳川昭武(慶喜の実弟)に随行して渡仏した凌雲は、そのまま欧州にとどまり、医術(外科学)の研究を続けていましたが、翌年、戊辰戦争勃発の報せを受け、急遽帰国の途につきます。帰国後は幕軍と行動を共にしますが、病院頭取として敵味方の別なく傷病兵の治療にあたりました。

戦争終了後、一町医者として開業し、明治12年(1879)には医師仲間と「同愛社」を設立し、貧民施療に努めました。大正5年(1916)東京の自邸で81才の生涯を閉じますが、「同愛社」は昭和20年(1945)まで続き、戦前の日本における社会福祉医療の一端を担っていました。現在、顕彰碑を建て、凌雲の業績を称えています。

久留米法人会小郡三井支部主催

上記研修会に参加希望の方は下記にご記入の上 9月26日 までにFAXにてお申込下さい。

また、当日は記念品のお菓子を準備しておりますので研修会申込書兼記念品引換券をご持参下さい。

申込先(久留米法人会)FAX⇒0942-33-5099

10/10小郡三井支部研修会申込書兼記念品引換券

住 所

TEL

会社名等

FAX

参加者①

②

※会員以外の方も多数ご参加下さい。ご連絡いただきました情報は上記の目的以外で利用いたしません。

お問合せ先⇒ 公益社団法人 久留米法人会 TEL0942-39-2326